

2023年10月6日
商工中金

地域金融機関と協調し、BCP対策に取り組む松本 ES テック株式会社様に対し、シンジケートローン形式で災害対応型コミットメントラインを締結

商工中金は、地域経済への影響力を有する中小企業組合や中小企業の皆さまが取り組む、産業構造の変革への挑戦を、積極的にサポートしています。

商工中金（千葉支店）は、松本 ES テック株式会社様（本社：千葉県千葉市、代表取締役：松本 晴代様）に対し、シンジケートローン形式での災害対応型コミットメントライン（※）10億円を開設しました。本シンジケートローンは、商工中金がアレンジャーを、千葉銀行、山形銀行が参加し、地域金融機関との協調により、その組成が実現したものです。

同社は、自動車や電機には欠かせないモーターの心臓部であるモーターコアの製造を手掛けています。試作から量産まで一貫しており、多様なニーズに対応できる技術力が特長です。2020年には、技能継承や社員教育等への積極的な取り組みが評価され、経済産業省「はばたく中小企業・小規模事業者 300 社」にも選出されています。

今回、同社は日本各地で相次ぐ自然災害発生時の BCP 対策のため、大規模自然災害の発生等が金融機関の貸付不能事由になりうる一般的なコミットメントラインではなく、地震等の大規模自然災害発生時にも安定した資金調達が可能な「災害対応型コミットメントライン」の導入を計画しました。これにより、大規模自然災害発生時においても販売先の要望に迅速かつ柔軟に対応できるよう、円滑な資金調達手段を確保して事業の継続性を高め、ステークホルダーからの信頼を高めていきます。

商工中金は、経営者へのヒアリングや千葉県ならびに山形県内の複数の生産拠点訪問を通じた事業性評価を行い、同社の強みや財務上の課題を共有。災害時にも販売先への安定供給が求められることを確認し、同社の BCP 対策の一環として、生産拠点を構える両県での災害に備え、災害発生時にも安定して資金調達が可能な災害対応型コミットメントラインを開設しました。

商工中金は、地域経済にとって必要不可欠な中小企業の価値向上を、関係機関等と連携してサポートすることで、地域活性化に貢献してまいります。

【松本 ES テック株式会社様の概要】

所在地	千葉県千葉市花見川区幕張町 2 丁目 7714 番地
代表者	松本 晴代 様
業種	電磁鋼帯スリット加工、モーターコア製造業
資本金	3,000 万円
従業員数	82 名（2023 年 1 月時点）
設立	1957 年 2 月

NEWS RELEASE

SHOKO CHUKIN BANK



【災害対応型コミットメントライン契約(※)の概要】

コミット総額	10億円
アレンジャー兼エージェント	商工中金
契約締結日	2023年9月26日
コミット期間	2023年9月29日～2024年9月27日(更新OP4回)
特徴	千葉県及び山形県下における震度5強以上の地震発生時や、1時間当たり降水量80mm以上の降水発生時にも、コミット総額の範囲内であらかじめ定められた条件に基づき迅速な資金調達が可能。

(※) コミットメントラインとは、企業と金融機関があらかじめ設定した期間・融資枠の範囲内で、企業が随時借入を可能とする契約です。一般的なコミットメントラインでは、震災等の大規模災害時には金融機関の貸付不能事由とされているため、企業にとって大規模災害発生直後の資金確保に困難が生じる可能性があります。一方、災害対応型コミットメントラインは、一定規模以上の震災等について金融機関の貸付不能事由から除外した契約となっているため、震災等の異常事態発生時も含めて、融資枠の範囲内であれば、あらかじめ定められた条件に基づき迅速な資金調達が可能となります。